

韓国訪問の結果について

1 要旨・目的

本県と友好交流意向書を締結している韓国慶尚北道などを訪問し、県議会団とともに慶尚北道との友好交流の促進を図った。

2 現状・背景

令和 2 年 12 月に課長レベルでのオンライン会議を初めて開催し、嶺南大学への県内大学生の派遣（令和 4 年 3 月開始）や青少年の相互派遣（令和 5 年 10 月開始）など、慶尚北道との交流を進めてきた。

また、令和 6 年 1 月には、慶尚北道知事が本県を訪問し、それまでの交流の積み重ねを踏まえて、両県道の更なる友好関係の促進に向けて友好交流意向書を締結した。

3 概要

(1) 派遣者

横田副知事、国際課職員

(2) 主な交流内容等

ア 慶尚北道訪問

(ア) 経済副知事との会談【7 月 11 日(金)】

梁 琴喜（ヤン・クムヒ）経済副知事と会談を行い、梁副知事から人口や行政区域、朝鮮通信使における歴史等、両県道の類似性が紹介され、今後更なる友好関係を築き、近い将来の友好提携締結を目指すとともに、両県道の交流が海外自治体間の交流のモデルになるよう取組を進めたいとの発言があった。

横田副知事からは、まず本年 3 月に慶尚北道で発生した山火事により多大な被害を受けられたことに対し、お見舞いを述べた後、教育や青少年交流、文化交流等、これまでの取組について振り返り、両県道の友好交流が一層活発化する様々な分野における交流促進を図る取組を進めることで合意した。



(イ) 道議会訪問【7月11日(金)】

県議会団の道議会訪問に同席し、崔 炳俊（チェ・ビョンジュン）副議長（議長代行）をはじめとする関係議員と面会し、両県道議会においても両県道の様々な分野の交流促進を図る取組を支えることが確認された。



(ウ) (財) 慶北バイオ産業研究院ワクチン商用化技術支援センター訪問【7月11日(金)】

慶尚北道では、7大戦略産業の一つとして、バイオワクチンを位置づけ、安東及び浦項を中心に、バイオ産業関連企業の誘致やバイオ産業の育成に取り組んでおり、同センターの施設見学を行うとともに、ワクチンの研究開発や企業支援の取組等の説明を受けた。



イ 陝川原爆資料館（在慶尚南道）視察等【7月12日(土)】

広島市内で被爆し、戦後に帰国した人が多く居住している陝川郡が設置した原爆資料館を視察し、隣接する陝川原爆被害者福祉会館にある慰霊閣を参拝した後、韓国原爆被害者協会会長や各支部長、被爆者の方々、陝川郡副郡守（副町長相当）などと面会を行った。

被爆者の方々から体験談やお考えを聴講したほか、援護施策に関する要望や核兵器のない平和な世界の実現に向けた取組に関する意見交換を行った。



(3) 訪問日程

令和7年7月10日（木）～12日（土）

月日	主な行事内容	場所
7月10日 （木）	・広島発/安東市着 ・慶尚北道行政副知事主催歓迎夕食会	安東市
7月11日 （金）	・慶尚北道経済副知事との会談 ・慶尚北道議会訪問 ・世界遺産「河回村」視察 ・（財）慶北バイオ産業研究院ワクチン商用化技術支援センター訪問	安東市
7月12日 （土）	・陝川原爆資料館（在慶尚南道）視察、韓国被爆者面会 ・釜山市発/広島着	陝川郡

4 予算（単県）

2,579千円（慶尚北道との交流検討に係る受入・訪問に関する事業の全体予算）